

☆ キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント

2019年8月15日号

=vol.30=

～ごあいさつ～

こんにちは。ホワイトボックス コンサルティング部の阿部勇司です。連日猛暑日が続いています。先日、大阪のクライアント先で訪問看護ステーションの管理者のスタッフさんと打合せをしたのですが、自転車を主な活動の足としている彼女の表情はすっかり日焼けし、精悍さを醸し出していました。酷暑の中を自転車で移動するその姿には、ただただ、頭が下がる思いです。

さて、今回の《☆キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント》は、次の内容でお届けします。

【目次 (Contents)】

- ◆今号の注目 Topic : 「訪問看護の仕組みの基本」
- ◆WB's Opinion : 「訪問看護ステーションの役割と機能」
- ◆お知らせ
- ◆編集後記

*本メールは、ホワイトボックス（株）コンサルティング部スタッフと名刺交換をさせて頂いた皆さま及び弊社がサイト運営している、ドクターレジャーボックスの Web サイトに無料会員登録された皆さまへお送りしています。配信停止を希望される方は、お手数ですが本メール文末にある購読解除手続きへお進みください。

【今号の注目 Topic】

▽訪問看護の仕組みの基本

制度としてすっかり定着した訪問看護ステーションですが、従業員規模の大小による二極化が進んでいます。ある企業アンケートによれば、訪問看護に興味があると答えた年齢別の結果で最も高かったのは40代の13.2%で、50歳以上の11.7%、30代の10.6%、20代の9.7%と続く結果がでていました。

在宅にできれば、現場は自分と利用者の1対1。…と思えば、一通りの経験を積んだ年齢層で高い結果になるのは納得できるものがあります。

一方で、次の世代へつなぐことを意識した取り組みは行われているのでしょうか。例えば

マニュアルの整備などは、ケアの標準化に欠かせないツールですし、適切な評価をしていくためには、職務基準や職能要件を整理しておくことも、後に続く者へのレガシーになると理解しています。経験知を組織知へ。次の世代へ渡すバトンを磨いておくことが、より良い未来へ繋がると信じています。

<http://bit.ly/2OLCJo3>

【WB's Opinion 「訪問看護ステーションの役割と機能」】

主治医の指示や診療所との連携により、小児から高齢者の患者や障害のある人が在宅で最後まで暮らせるように、保健師・看護師・准看護師や理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などの多職種と協働しながら、患者さんの在宅の療養生活を支援することを訪問看護といます。

業務の内容は、健康状態の観察と助言、療養環境におけるアドバイス、介護者の相談、清拭、入浴、排泄、栄養面など日常生活全般の補助サポートの他、日常生活の看護、検査・治療促進のための看護、在宅リハビリテーション看護、精神・心理的な看護、認知症の看護、終末期看護など訪問看護の領域は広範に及びます。

訪問看護は介護保険での請求と医療保険での請求があり、病院からの訪問と訪問看護ステーションからの訪問に区分できます。

なお病院からの訪問看護は、病院内の一組織として看護師が在宅を訪問し、訪問看護ステーションは、訪問看護を行う独立した組織として、訪問看護ステーションのスタッフが在宅を訪問します。

どちらの形態にせよ、訪問看護は地域包括ケアシステムの一翼を担う重要な役割を持っています。地域包括ケアシステムは医療介護一体を目指していますが、訪問看護はその要の役割を持ちます。医師が頻回に診療できないなか、看護師が全体を掌握し、医師と介護の真ん中に立ち、すべてを把握し管理する機能を持ちます。看護師は医療面から患者を支えるだけでなく、介護の側からも患者とその家族を支援することができます。だから、訪問看護は医療保険と介護保険を利用できる、ということが理解できます。

訪問看護師がいることで、患者や家族は本当に安心するし、医師や介護スタッフもそれぞれの業務を円滑に行うことが可能です。医療依存度が高い患者さんが病院からどんどん退院してくる環境のなかで、地域包括ケアシステムにおける訪問看護ステーションの役割はとても重要なものになると考えています。

【お知らせ】

▽病院マネジメント講座（Web 講座）のご案内

<http://media.manabilabo.com/wbox/>

私たちは、急性期病院をはじめ、回復期、慢性期、外来診療所、在宅療養支援診療所等 100 近い病院や診療所、介護施設の支援をしてきました。各医療機関には様々な課題がありましたが、結局は皆同じテーマに収斂することが分かりました。

「人がどのように力をつけ、組織の中で役割を果たすのか。またリーダーとして成果をあげていくのか」ということが最も大切なテーマです。

私たちがつくってきたことのなかに、皆さんの参考になるものがあればという思いから、本講座をはじめました。院長や事務長、看護部長をはじめとした医療機関のマネジメント層だけでなく、病院との取引をしたいという多くの企業の営業マンや士業の方々にとっても、役に立つ内容であると理解しています。マネジメントに興味をもっている多くの方々の一助になれば幸いです。

<https://www.manabilabo.com/lesson/asean-advance-support-course/>

【編集後記】

大型の台風が、お盆休みを直撃する予報がでています。昨今の天気予報の正確さ、そしてこれまでの被害の実態等を踏まえ、JR 西日本は早々に新大阪～小倉間の山陽新幹線の運転を上下線で終日取りやめることを発表しました。まだ、広島の高雨災害も記憶に新しいところでもあります。16 日からは仕事、という方が多くいることが予測されるなかでの今回の判断は、被害を最小限に抑えるためにはとても苦渋の決断だったかと思いますが、早期の予測と事故等の重大リスクを加味しての決断には、とても重いものがあります。普段の生活の中で私たちがとる小さな判断と、今回のような大きな判断は比べようありませんが、判断力を磨くトレーニングというものを改めて意識した次第でした。大きな被害が起こらないことを、祈念しております。

▽ご意見・お問い合わせ

本メールマガジンは自動配信システムを利用して送信しております。そのため送信元のメールアドレスに返信しても届かない場合がございますので、ご意見・お問い合わせ等につきましては、お手数ですが以下のメールアドレスまでご連絡ください。

✉ support@whitebox.co.jp

▽登録解除フォーム

メールマガジン購読解除を希望される方は、下記のフォームから手続きをお願いします

<https://goo.gl/QWL7dE>

▽ホワイトボックス(株)メールマガジン「☆キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント」
は毎月15日と月末に発行予定です(該当日が週末の場合は、週明けに発行します)。

発行：ホワイトボックス株式会社 コンサルティング部

HP <http://www.whitebox.co.jp>

〒104-0061 東京都中央区銀座1-20-11 銀座120ビル7階

☎：03-6278-8741

*掲載記事の無断掲載を禁じます

Copyright ©ホワイトボックス株式会社 All Rights Reserved.